

世界遺産登録推薦決定に係る知事コメント

本日の閣議において、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、世界遺産の登録に向けて日本からユネスコへ推薦されることが了解されました。

これまでご指導いただきました文化庁や専門家の皆様、ご支援を賜りました議員連盟の皆様や関係者の方々に、心から感謝申し上げます。

7月30日の文化審議会による世界遺産候補の選定を受けて以降、いつ推薦されても対応できるよう、関係者一同準備を進めてきたところであり、ついに、日本の代表として次のステージに立つ運びとなりましたことを大変喜ばしく思っております。

今後は、ユネスコに推薦書を提出し、来年度にはイコモス（国際記念物遺跡会議）の審査や現地調査を受けることになり、まさに、世界遺産登録に向けた正念場になりますので、一層気を引き締めて、4道県及び関係自治体が一体となって取り組んでまいります。

令和元年12月20日
秋田県知事 佐竹 敬久